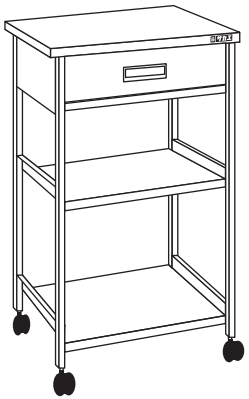
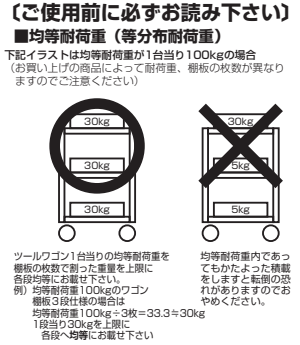
伝票ワゴン

[TIC]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)について記載しています。ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、この製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。





サカエ

大阪市城東区成育５丁目22―９

お客様相談室 フリーダイヤル 0120―575101

No. 653 22B-2

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

⚠安全上のご注意

1．製品の等分布耐荷重（全体に均等に物を置いた場合）は、
製品の等分布耐荷重
100kg
引出し・スライド棚耐荷重
引き出し　20kg／段〔安全荷重は5kg〕
スライド棚　10kg／段〔安全荷重は10kg〕
積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
安全荷重について…無負荷の状態で引出し等可動部を１段最大に引き出し、その前端に集中荷重を掛けた際、転倒をしない重さの合計をあらわします。（通常は均等に荷重をおかけください。）
2．製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
3．使用中にネジやパーツのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直し、はめ直しをして下さい。ゆるんだままで使用していますと、変形や破損及び転倒などの原因となります。
4．製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
5．スライド棚・引出しに物を載せたまま２つ以上引き出さないで下さい。またスライド棚・引出しのみに物を載せて引き出さないで下さい。バランスを失って、ワゴンが転倒する恐れがあります。安全荷重を設けていますが、安全に関わらず使用時は必ず均等に荷重をおかけ下さい。
6．引出し付製品の引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。また転倒の恐れもありますので絶対におやめ下さい。
7．引出し付製品の引出しを引いたまま上から強く押さえたり、重い物を置いたり、踏台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
8．偏った収納はしないで下さい。
9．床面ジュータン、悪路、段差の有る所では使用しないで下さい。つまづき、キャスターの破損、転倒の恐れがあります。
10. 転倒防止のため、重い物は下段に入れて置いて下さい。
11. 可動部の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
12. この製品を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロックして下さい。
13. この製品を移動するときは、キャスターのストッパーを解除して長辺方向に行って下さい。短辺方向に行いますと転倒の恐れがあります。ただし、床に段差のあるところを移動するときは、落下や転倒の恐れがありますので注意して下さい。
14. 引出し付製品の引出しを出した状態で移動しないで下さい。転倒や破損の原因となります。
15. この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を充分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

1．この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
2．直射日光の当るところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
3．製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
4．製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
5．消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等（損耗現象）が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
6．キャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
7．特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
8．製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。
汚れが著しい場合は、次の１～３の手順を守って汚れを落として下さい。

1．薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
2．水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
3．乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、１～３の作業を繰り返し行って下さい。
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。